

国際生物多様性の日記念イベント みんなで見発見！ 里海の生き物と 豊かさinNOTO 5月22日(日)10:00~16:00

「生物多様性」とは地球上の様々な生き物たちの個性と命のつながりを示す言葉です。5月22日の「国際生物多様性の日」に能登地域の高校生を対象に里海の豊かな生物多様性を知り、体験し、一緒に考えるイベントを開催します。

場 所：のと海洋ふれあいセンター（能登エリアの無料送迎バス有）

時 間：10:00~16:00

定 員：能登地域の高校生30名（講義のみオンライン視聴も可）

持ち物：スマートフォン（お持ちの方のみ・生き物調査に使用します）、

筆記用具、飲み物、タオル、帽子、日焼け止め、着替え

※昼食はお弁当が提供されます。

体調のすぐれない方、発熱や咳の症状がある方は参加をお断りさせていただきます。



お申し込み先（定員に達し次第受付終了）

裏面の詳細をお読みになった上で、右のQRコードもしくは以下のURLから参加登録を行ってください。

<https://forms.office.com/r/JRVRzMGbWZ>

お問合せ先：国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペ

レーティング・ユニット（UNU-IAS OUIK）

メール unu-iasouik@unu.edu 電話 076-224-2266

イベントページ：<https://ouik.unu.edu/events/5645>



プログラム



①開会のあいさつ 10:00～10:05

小山明子 (UNU-IAS OUIK 研究員)

②講演 10:05～11:00

- ・「能登の里海の豊かさを支える里山の生き物たち」柳井清治先生 (石川県立大学特任教授) 30分
- ・「能登の豊かな海藻食文化」東出幸真さん (のと海洋ふれあいセンター) 15分
- ・「九十九湾の磯で見つかる動物とその生態」荒川裕亮さん (のと海洋ふれあいセンター) 15分

③フィールド観察会 11:10～12:40

- ・グループに分かれて浜辺で生き物を観察・採取しよう！

④昼食 12:40～13:40 ※お弁当が無料提供されます。

⑤生き物の種名調べ・アプリ体験 13:40～14:40

- ・アプリによる生き物の種名調べ・投稿体験 (下記スマホアプリを使います)。
- ・専門家によるチェック・解説など。

⑥ワークショップ 14:50～15:50

- ・里海の生物多様性を守るために何ができるか考えてみよう。

⑦閉会の言葉 15:50～16:00

渡辺綱男 (UNU-IAS OUIK所長)



ゲスト講師 柳井 清治 先生

1956年、広島県生まれ。北海道大学農学部卒・同修士課程修了。農学博士。北海道林業試験場流域保全科長、北海道工業大学教授、石川県立大学環境科学科教授を経て2022年に退職、現在は石川県立大学特任教授。研究分野は森林学、砂防学そして溪流生態学など。流域は運命共同体という観点から、環境保全と防災の調和を目指している。能登半島においては、水産資源に及ぼす森林の役割 (魚付き林) の解明をテーマに、九十九湾のアカテガニを介した森と海の相互作用について研究を行っている。

送迎バスについて

以下の場所より無料送迎バスを運行いたします。※表面のお申込みURLより参加登録を行う際、集合場所を選択してください。**集合時間は後日、事務局よりメールでご連絡いたします。**

- | | |
|--------|-------------|
| ①鹿西高校 | ⑤日本航空高等学校石川 |
| ②七尾駅 | ⑥能登高校 |
| ③和倉温泉駅 | ⑦輪島高校 |
| ④穴水駅 | ⑧飯田高校 |

上記の集合場所が家から離れていてどうしても集合が難しい場合は相談に応じます。参加登録にて「どの集合場所も遠い」を選択してください。

生き物観察サポートアプリ

2つのスマホアプリを使用して生き物観察・種名調べを行います。当日までにダウンロードして使ってみよう！
※スマホの使用は強制ではありません。持っていなくても参加できます。

Biome



Googleレンズ



国際生物多様性の日記念イベント「みんなで発見！里海の生き物と豊かさ in NOTO」

主催：国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット
共催：のと海洋ふれあいセンター、能登GIAHS推進協議会、能登GIAHS活用実行委員会
後援：北國新聞社、北陸中日新聞、石川県



UNITED NATIONS
UNIVERSITY